ハザードマップに関する調査結果

調査期間　令和４年

調査対象　神奈川県内全ての市町村

回答結果　22市町村

川崎市では、①洪水ハザードマップ、②土砂災害ハザードマップ、③内水ハザードマップ、④津波ハザードマップを作成しており、回答が異なる場合は各ハザードマップの状況をご回答いたします。

問１　ハザードマップ音声版を作成していますか

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 0 |
| 2 | いいえ | 16 |
| 3 | 検討中 | 5 |

川崎市　①洪水：いいえ　②土砂：いいえ　③内水：はい　④津波：いいえ
＊いいえの理由：費用負担が大きいため。作成の手引きに音声版の作成について規定されてないため。

相模原市　2　地図情報を音声へ変換することが難しいため

横須賀市　2　本市の大きさや地形等を考慮すると、音声で正確に説明するのは難しいから。

藤沢市　2　藤沢市から市民に向けて全戸配布を行いました「ふじさわ防災ナビ」には、音声ガイダンス付きで、避難場所等一覧の音声案内は可能となっております。

小田原市　2　避難情報等は、メールやアプリで取得いただく想定。

逗子市　2　近隣市にも事例がないため

三浦市　2　まだ全国的に先行事例が少なく、市としても情報収集段階であるため

座間市　2　音声版については、作成していませんが、今後誰にでもわかりやすいハザードマップの作成に努めてまいります。

綾瀬市　2　ノウハウ等不足

寒川町　2　作成の要望が無いため

大磯町　2　現状、作成を視野に入れていないため。

中井町　2　予算、技術的問題

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

箱根町　2　視覚障がい者への対応については個別避難計画の作成を推進していくことで対応していくこととしたい

湯河原町　2　作成に係る 知識 不足 のため

愛川町　2　視覚障がい者の方に対し、ハザードマップの内容を音声でどのように伝えられるかを、先進事例を参考に今後検討していく。

問２　ハザードマップの触地図版を作成していますか

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 1 |
| 2 | いいえ | 17 |
| 3 | 検討中 | 4 |

横浜市　2　一般のハザードマップと比較し費用が高額になることから、予算確保が困難なため。

川崎市　2　費用負担が大きいため。また、作成にかかる具体的なルールやガイドライン、手引きがないため。　個別でお問い合わせをいただけましたら、職員から説明をさせていただきます。

相模原市　2　地図情報を触地図情報へ変換することが難しいため

藤沢市　2　触地図版において、正確な情報を手軽にお伝えすることが可能か明確となっていないため。

小田原市　2　避難情報等は、メールやアプリで取得いただく想定。

逗子市　2　近隣市にも事例がないため

三浦市　2　まだ全国的に先行事例が少なく、市としても情報収集段階であるため

座間市　2　触地図については作成していませんが、今後誰にでもわかりやすいハザードマップの作成に努めてまいります。

綾瀬市　2　ノウハウ等不足

寒川町　2　作成の要望が無いため

大磯町　2　現状、作成を視野に入れていないため。

中井町　2　予算、技術的問題

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

箱根町　2　視覚障がい者への対応については個別避難計画の作成を推進していくことで対応していくこととしたい

湯河原町　2　作成に係る 知識 不足 のため

愛川町　2　触地図版のハザードマップについては、先進事例を参考に今後検討していく。

問３　障害者向けの避難訓練を行っていますか

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 8 |
| 2 | いいえ | 11 |
| 3 | 検討中 | 3 |

横浜市　2　障害者のみが参加する避難訓練は実施していません。

横須賀市　2　障害のある方が自ら避難するのは危険であり、また、そもそも一人で避難するのが困難な障害者も多いので、障害者向けの避難訓練というものは行っていない。

小田原市　2　障がい者を主とした訓練は実施していない。

逗子市　2　市民全体に対しての訓練は行っているが、障 がい 者向けという限定された訓練までには至っていないため。

伊勢原市　2　障害者を含む避難訓練は実施していますが、障害者のみを対象とした避難訓練は実施していません。

綾瀬市　2　障がい者を含めた訓練は実施していますが、障がい者のみの訓練には至っていません。

寒川町　2　障害者の避難も想定した、避難所運営マ ニュアルを作成し、そのマニュアルをもとに訓練を実施している。

大磯町　2　町が主体になって行うのではなく、地区ごとの訓練で行うところもある。

中井町　2　訓練機会の未検討、対応職員数が少ない

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

箱根町　2　視覚障がい者への対応については個別避難計画の作成を推進していくことで対応していくこととしたい

湯河原町　1　町内所在の障がい者施設独自で実施

問４　防災情報について電話での問い合わせ窓口を設けていますか

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 19 |
| 2 | いいえ | 3 |
| 3 | 検討中 | 0 |

寒川町　2　専用の窓口ではないが、担当者が電話で対応している。

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

問５　「ハザードマップ」を障害者が理解しやすいように作られていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 8 |
| 2 | いいえ | 5 |
| 3 | 検討中 | 7 |

川崎市　　①洪水：はい　②土砂：いいえ　③内水：はい　④津波：はい
＊いいえの理由：現状、障害者の方の理解しやすさの視点を考慮していないため。

相模原市　2　地図情報を音声等へ変換することが難しいため

横須賀市　　具体的な障害が記載されていないために回答が難しいので、無回答とさせていただきます。

座間市　3　一部国土交通省が定める色覚特性がある方へ配慮した配色を採用していますが、作成していませんが、今後誰にでもわかりやすいハザードマップの作成に努めてまいります。

寒川町　1　イラストを多用し 分かりやすく作成している

大磯町　2　事者向けではなく、当事者を支援する方に理解できるよう作成されている。

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

箱根町　2　視覚障がい者への対応については個別避難計画の作成を推進していくことで対応していくこととしたい

湯河原町　2　点字版や音声版に対応していないため

問６　ハザードマップを、各障害に適した伝え方を考慮していますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 3 |
| 2 | いいえ | 7 |
| 3 | 検討中 | 11 |

川崎市　　①洪水：はい　②土砂：いいえ　③内水：はい　④津波：はい
＊いいえの理由：現状、各障害に適した伝え方の視点を考慮していないため。

相模原市　2　地図情報を音声等へ変換することが難しいため

横須賀市　2　障害は一人ひとり異なるので、質問を受けた時にその方のお住いの場所や状況等をお聞きして個別にお答えした方が、確実だと思われるから。

小田原市　2　避難情報等は、メールやアプリで取得いただく想定。

寒川町　1　色覚特性の方でも見分けやすい色使いをしている

大磯町　2　現状、音声や触地図など障害者向けに作成されていないため。

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

箱根町　2　視覚障がい者への対応については個別避難計画の作成を推進していくことで対応していくこととしたい

湯河原町　2　点字版や音声版に対応していないため

問７　水害ハザードマップは作られていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 18 |
| 2 | いいえ | 1 |
| 3 | 通常のハザードマップで対応している | 2 |

横須賀市　　問７～問９について、回答にある「通常のハザードマップ」が何を指しているのか不明なため、無回答にしています。参考までに、本市では津波ハザードマップ、震度マップ、土砂災害ハザードマップ、洪水ハザードマップを作成し、市HPで公開しています。

三浦市　2　氾濫が危惧される河川が市内に無いため

問８　土砂災害ハザードマップは作られていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 17 |
| 2 | いいえ | 2 |
| 3 | 通常のハザードマップで対応している | 2 |

寒川町　2　町内に土砂災害警戒区域が無いため

開成町　2　土砂災害の想定が無いため

問９　地震の時のハザードマップは作られていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 5 |
| 2 | いいえ | 8 |
| 3 | 通常のハザードマップで対応している | 8 |

横浜市　2　横浜市独自で作成した地震マップをホームページ等で公開しているため。

藤沢市　2　藤沢市では、土砂災害・洪水ハザードマップ及び津波ハザードマップを作成しております。

小田原市　1　津波ハザードマップを作成している。

海老名市　2　地震に関するハザードマップは、土砂災害防止法に基づく、土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域の打者災害ハザードマップを準用するため。

寒川町　2　作成の要望が無いため

大磯町　2　今年度中に津波・高潮ハザードマップを作成する予定であるため。

開成町　2　財政的に予算の確保が厳しい

箱根町　2　県が作成しているため

問１０　ハザードマップの色使いを、色覚特性のある人でも見分けやすいよう工夫されていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 13 |
| 2 | いいえ | 7 |
| 3 | その他 | 1 |

川崎市　　①洪水：はい　②土砂：いいえ　③内水：いいえ　④津波：はい

座間市　3　国土交通省が定める色覚特性がある方へ配慮した配色を一部採用しています。

問１１　「当事者視点入れて」正確な情報表示を工夫していますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 13 |
| 2 | いいえ | 3 |
| 3 | 検討中 | 1 |
| 4 | その他 | 4 |

川崎市　　①洪水：その他　②土砂：はい　③内水：いいえ　④津波：はい
＊いいえの理由：当事者視点を入れた正確な情報表示にかかるルールがないため。

綾瀬市　2　ノウハウ等不足

大磯町　2　障害者の方向けにハザードマップを作成していないため。

湯河原町　2　障がい者への聞き取り等を行っていないため。

問１２　ハザードマップを戸別に作製し配っていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 15 |
| 2 | いいえ | 2 |
| 3 | 検討中 | 0 |
| 4 | その他 | 4 |

川崎市　　①洪水：はい　②土砂：その他　③内水：はい　④津波：いいえ
＊補足：土砂災害ハザードマップについては、土砂災害警戒区域内の各戸に配布しています。

座間市　4　ハザードマップ作成時に全戸配布しています。また転入者に対しても随時配付しています。

箱根町　4　地域ごとに分け、大きい縮尺の物を作成し配布している

問１３　「防災士」は何人いますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | いる | 10 |
|  | 平均値 | 51.9 |
|  | 中央値 | 2.5 |
|  | 最頻値 | 1 |
| 2 | いない | 2 |
| 3 | 調べていない | 9 |
| 4 | その他 | 1 |

横須賀市　2

藤沢市　306

三浦市　1

伊勢原市　7

海老名市　3

座間市　1

開成町　1

箱根町　120

湯河原町　1

愛川町　77

問１４　障害者が個別に「避難所へ移動するときのサポート体制」がありますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 7 |
| 2 | ない | 2 |
| 3 | 作成中 | 5 |
| 4 | その他 | 8 |

川崎市　4　（補足）災害時に自力で避難することが困難な災害時要援護者の方々から名簿登録の申込みをしていただき、地域の支援組織に名簿を提供し、地域において助け合いによる避難支援体制づくりを行う「災害時要援護者避難支援制度」を実施しています。

相模原市　4　安否確認や対策活動等を検討中

伊勢原市　4　災害時要援護者避難支援制度における登録者について、地域自主防災組織による避難支援有り

座間市　2　サポートする人員の確保が難しいことによる

綾瀬市　4　自主防災組織を中心とする共助

寒川町　4　 自主防災組織等に名簿の提供はしているが、サポート体制は不十分 と考える

中井町　2　対応職員数が少ない

湯河原町　4　今後策定予定

問１５　障害者・高齢者に限らず自力避難が難しい人の名簿は作られていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 18 |
| 2 | ない | 0 |
| 3 | 作成中 | 2 |
| 4 | その他 | 2 |

川崎市　4　（補足）障害者・高齢者が主となりますが、その他自力避難が難しい人で要援護者避難支援制度に登録いただいた方については、避難行動要支援者名簿に登録が可能です。名簿は年１回更新し、作成しています。

伊勢原市　4　災害時要援護者避難支援制度における登録者について名簿を作成している。

問１６　自力避難が難しい人の避難支援計画はつくられていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 4 |
| 2 | ない | 0 |
| 3 | 作成中 | 12 |
| 4 | その他 | 6 |

川崎市　4　障害者の個別避難計画の作成支援や、風水害時の自分や家族の生活状況に合わせた避難行動計画であるマイタイムラインの作成を推進しています。

寒川町　1　避難支援全体計画（きずなプラン）を作成している。対象者のうちの一部が、個別支援プランを作成している

大磯町　4　地区レベルで作成を促している。

中井町　4　確認できていない

湯河原町　4　今後策定予定

問１７　防災情報を確実に伝えるための伝達手段の多重化は進んでいますか？

防災無線

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 22 |
| 2 | ない | 0 |

防災メール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 22 |
| 2 | ない | 0 |

防災アプリ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 11 |
| 2 | ない | 11 |

相模原市　2　市独自のアプリはないが、Yahoo!防災速報等は利用している。

防災ラジオ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ある | 10 |
| 2 | ない | 12 |

問１８　市民の固定電話に自動音声で電話をかけていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | かけている | 4 |
| 2 | かけていない | 18 |

問１９　コミュニティーＦＭと連動させていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | 連動している | 11 |
| 2 | 連動していない | 11 |

問２０　ハザードマップの多言語版はありますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 5 |
| 2 | 一部 | 3 |
| 3 | いいえ | 11 |
| 4 | 検討中 | 2 |
| 5 | その他 | 0 |

川崎市　　①洪水：はい　②土砂：いいえ　③内水：いいえ　④津波：はい

＊１と２に回答されたところに伺います、何語で作成されていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | 英語 | 9 |
| 2 | 韓国語 | 5 |
| 3 | 中国語 | 6 |
| 4 | フランス語 | 0 |
| 5 | スペイン語 | 4 |
| 6 | ラテン語 | 0 |
| 7 | ロシア語 | 0 |
| 8 | その他 | 5 |

海老名市　8　ポルトガル語、タイ語

問２１　障害者一人一人の状況に合わせた災害時の個別避難計画は整っていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 1 |
| 2 | いいえ | 4 |
| 3 | 検討中 | 13 |
| 4 | その他 | 4 |

川崎市　4　令和４年１月から障害者の個別避難計画の作成を推進しています。次の項目に掲げる者に対し、優先度を定めて作成を進めています。
①市内在住の障害福祉サービス利用者で、障害支援区分４以上の者
②市内在住の障害福祉サービス利用者で、移動支援、同行援護、行動援護を利用する者
③市内在住の介護保険サービス利用者で、要介護度３以上の者
④その他市長が必要と認める者

大和市　4　障害者のうち、自力避難が難しく、家族等の支援が十分に得られない人について、個別避難計画の検討をしています。

寒川町　4　個別支援プランを一部の方が作成している

問２２　障害者を対象とした避難訓練は実施していますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 9 |
| 2 | いいえ | 9 |
| 3 | 検討中 | 4 |
| 4 | その他 | 0 |

湯河原町　1　町内所在の障がい者施設独自で実施

問２３　避難行動要支援者登録が対象者に周知されていますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | はい | 15 |
| 2 | いいえ | 1 |
| 3 | 検討中 | 3 |
| 4 | その他 | 2 |

相模原市　4　市HPに掲載